

Syllabus Id	syl.-052472
Subject Id	sub-0520406
作成年月日	50123
授業科目名	総合英語 (General English A)
担当教員名	井上朋子
対象クラス	機械工学科4年生、制御情報工学科4年生
単位数	2高専単位
必修/選択	必修
開講時期	通年(H.17)
授業区分	語学
授業形態	講義
実施場所	3F M4HR (機械科) / 1F S4HR (制御情報工学科)

授業の概要(本教科の工学的、社会的あるいは産業的意味)
 インターネット等で共通語としての英語の重要性がますます大きくなってきている現代、技術系・科学系であっても、実務の上で英語を使用する機会が大幅に増えていることから、社会に出る以前に実用的な英語力を養成する。

準備学習(この授業を受講するときに前提となる知識)
 基本的な語彙力、英語の構文を正しくとらえる文法力。

学習・教育目標	Weight	目標	
		A	工学倫理の自覚と多面的考察力の養成
		B	社会要請に応えられる工学基礎学力の養成
		C	工学専門知識の創造的活用能力の養成
		D	国際的な受信・発信能力の養成
	E	産業現場における実務への対応能力と、自覚的に自己研鑽を継続できる能力の養成	
D: ネイティブの英語に慣れ、話の流れをつかむ聞き取りができること。文法項目の定着、および広告、手紙、新聞記事など実生活で役立つ幅広い形式の文章に慣れ、語彙力を身につけること。			

学習・教育目標の達成度検査

1. 該当する学習・教育目標についての達成度検査を、年度末の目標達成度試験を持って行う。
2. プログラム教科目の修得と、目標達成度試験の合格を持って当該する学習・教育目標の達成とする。
3. 目標達成度試験の実施要領は別に定める。

授業目標

1. ナチュラルスピードの英語に耳を慣らし、要点をつかんだ聞き取りができるようになること。
2. 実社会で使われる英語を理解し、語彙力、読解力を身につけること。
3. TOEIC500点程度リスニング、リーディング能力を身につけること。

授業計画 (プログラム授業は原則としてプログラム教員が自由に参観できますが、参観欄に×印がある回は参観できません。)

回	メインテーマ	サブテーマ	参観
第1回	オリエンテーション	プログラムの学習・教育目標、授業概要・目標、スケジュール、評価方法と基準、等の説明	
第2回	Lesson 1	Word Order	
第3回	Lesson 1	Weather Forecast	
第4回	Lesson 2	Collective Noun	
第5回	Lesson 2	Stock Market	
第6回	Lesson 3	Passive Voice	
第7回	Lesson 3	Notice	
第8回	前期中間試験		×
第9回	Lesson 4	Comparative	
第10回	Lesson 4	Report	
第11回	Lesson 5	Tense	
第12回	Lesson 5	Information	
第13回	Lesson 6	Superlative/ Trade Fair	
第14回	Lesson 7	Infinitive/ Invitation	
第15回	前期期末試験		×
第16回	Lesson 8	Relative Pronoun/ Memorandum	
第17回	Lesson 9	Adverb/ Notice	
第18回	Lesson 10	Causative Verb/ Telephone Message	
第19回	Lesson 11	Subjunctive/ Invoice	
第20回	Lesson 12	Idiom/ Business Letter	

第21回	Lesson 13	Preposition/ Training Course	
第22回	Lesson 14	Perfect/ Safety Instruction	
第23回	後期中間試験		×
第24回	Lesson 15	Conjunction/ Seminar	
第25回	Lesson 16	Past Participle/ Union	
第26回	Lesson 17	Auxiliary/ Delivery	
第27回	Lesson 18	Present Participle/ Research	
第28回	Lesson 19	Gerund/ Product Advertisement	
第29回	Lesson 20	Agreement/ Letter	
第30回	後期期末試験		×

課題

授業中に随時指示する。

オフィスアワー: 授業実施日(木曜日)の昼休み。

評価方法と基準

評価方法:

出席状況、ミニテスト、授業態度、定期試験の結果を総合して評価する。

評価基準:

4回の定期試験70%、ミニテスト及び授業態度30%

教科書等	“Vocabulary Building for the TOEIC Test” (『ヴォキャブラリー中心: TOEICテスト演習』) 古家聡、藤岡美香子著(三修社)
先修科目	総合英語A, 総合英語B, 英語W, 英語C
関連サイトのURL	http://www.gifu-nct.ac.jp/jinbun/cocet/
授業アンケートへの対応	板書をわかりやすく、丁寧にしよう心掛ける。
備考	1.試験や課題レポート等は、JABEE、大学評価・学位授与機構、文部科学省の教育実施検査に使用することがあります。 2.授業参観されるプログラム教員は当該授業が行われる少なくとも1週間前に教科目担当教員へ連絡してください。